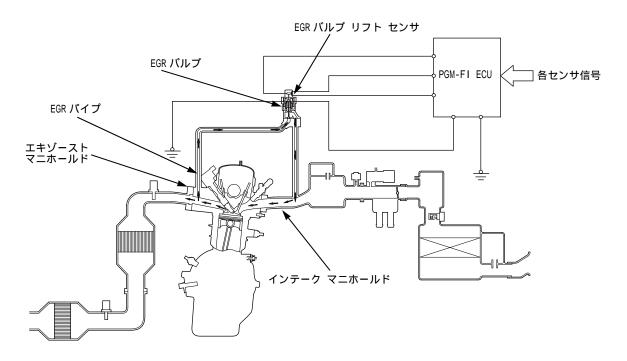
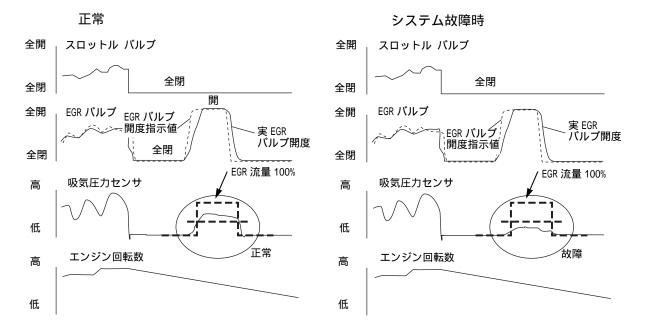
DTC 解説

DTC P0401: EGR バルブ流量異常

検知原理解説



01_P0401P_SYYB00



01_P0401G_TM8A10

EGR バルブは、PGM-FI ECU によって制御される。EGR バルブが開くと、排気ガスの一部は排気ガス再循環装置を通してインテーク マニホールドに流れる。排気ガスは混合気と混ざり合い、燃焼室に吸入され、燃焼温度を下げて、NOx の発生を抑える。

EGR バルブ流量異常は次のように判定される。スロットル バルブが全閉での減速中に EGR バルブを全閉にする。その後、PGM-FI ECU は EGR バルブを全開にする。PGM-FI ECU は設定時間後、EGR バルブを全開から全閉にした時のインテーク マニホールド圧の変動を検知し、PGM-FI ECU が予測する正常な EGR 流量に対する実際の EGR 流量の比率を計算している。 実際の EGR 流量の比率が設定値以下の場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	D/C 中に 1 回
(当該 DTC の)検知順序	P0404 および P2413 が正常判定された状態
検知所要時間	3.5 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯: 点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、実行中、条件外

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

[XX:HXC13:3111	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
条件項目	下限 上限
エンジン冷却水温度	69
[水温センサ]	09
エンジン回転数	1,100rpm 4,000rpm
[エンジン回転]	4,0001piii
エンジン吸入空気圧	14kPa(100mmHg)
[吸気圧力センサ]	14KFa(100IIIIIII)
車速[車速]	41km/h
バッテリ電圧 [バッテリ電圧]	10.5V
スロットル開度	全閉
空燃比フィードバック制御	スロットル全閉減速時
	P0102、P0103、P0107、P0108、P0112、P0113、P0117、P0118、P0122、P0123、
	P0134 、P0135 、P0201 、P0202 、P0203 、P0204 、P0222 、P0223 、P0300 、P0301 、
当該 DTC の検知禁止要求を行	P0302 \ P0303 \ P0304 \ P0335 \ P0339 \ P0351 \ P0352 \ P0353 \ P0354 \ P0404 \
うDTC	P0406 \ P0443 \ P0500 \ P0502 \ P060A \ P0722 \ P1109 \ P1157 \ P1659 \ P2101 \
	P2118 、P2122 、P2123 、P2127 、P2128 、P2135 、P2138 、P2176 、P2228 、P2229 、
	P2238、P2252、P2413、P2648、P2649

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

推定される正常時の EGR 流量に対する実際の EGR 流量の比が 20%以下の状態で 3.5 秒間以上の場合。

推定故障部位

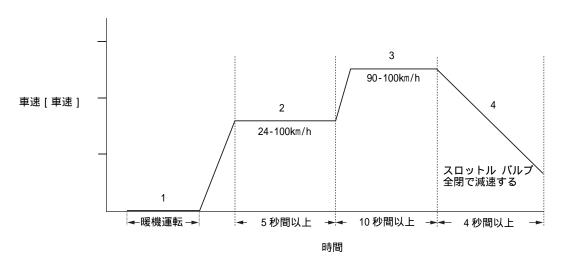
- ・EGRバルブの故障
- · EGR 通路の詰まり

再現テスト手法

HDS を使用する方法

インスペクション メニュー内の EGR テストを HDS で実行する。

実際の代表的テスト走行による方法



01_P0401D_TM8A00

- 1. エンジンを始動し、ラジエータ ファンが2回作動した後、さらに無負荷3,000rpmで2分間以上暖機運転する。
- 2. 車速 24-100km/h で 5 秒間以上走行する。
- 3. 車速 [車速]90-100km/h の一定速度で 10 秒間以上走行する。
- 4. スロットル バルブ全閉で減速を4秒間以上行う。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む)のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。